

簡単解説！スクランブルゴルフのプレー方法

スクランブルゴルフの基本プレー

スクランブルゴルフは、チーム全員がティショットを打ち、その中から1つだけセカンドショットを打つボールを選択します。チーム全員が同じ場所からセカンドショットを打ち、その中からまたサードショットを打つボールを選択します。ホールアウトするまでこれを繰り返し、チームとしてのスコアを記録します。



1 ティショット

チーム4人(もしくは2人、3人)のプレイヤー全員がティショットを打ちます。

4 スコアのつけ方

チームのスコアを記録し、ストロークプレーとして18Hをプレーします。

3 グリーン上では

グリーン上でもショットと同様です。ベストボールを選びマークをし、その地点から全員がパットをします。

2 セカンドショット以降

チーム内のベストボールを選び、その地点からプレイヤー全員がボールをプレースして打ちます。

スクランブルゴルフの注意点

ティショットの順番は？

チーム内で相談し、好きな打順で打つことができます。異なるティグラウンドを使用する場合、後ろのティグラウンドのプレイヤーから打っていきます。

マークをしてからセカンドショットを打とう！

ベストポジションとして選択するボールが決まったら、ボールの横にティペグなどでマークをします。マークから半径30cm以内にボールをプレース（そのまま置く）してショットをします。マークの取り忘れには気を付けましょう。

ボールは拭いてもいいの？

ピックアップしたボールが汚れている場合は、拭いても構いません（グリーン上でなくても）。スクランブルゴルフは、最高のポジションとコンディションでゴルフを楽しむプレー方法です。

※これらのプレー方式はゴルフライフ株式会社が定めるオリジナルスクランブル方式です。

バンカーは均してもいいの？

2番目以降に打つ人はバンカーを均してプレースしてもかまいません。目玉になっているボールをピックアップした場合もマークをした後、バンカーを均してプレース（そのまま置く）して結構です。

真後ろからパターのラインを見てはダメです！

仲間のパッティングラインが気になっても真後ろから見るのはルール違反（規則14-2b 球の後方でのキャディーやパートナーの位置）です。

「お先に！」は要注意！

カップインした時点でそのホールのスコアが確定します。ですので「お先に！」は必ず必ずマークをして他のメンバーのカップインを祈りましょう。

ティショットのノルマに気を付けよう！

2人のペア戦の場合は7ホール、3人の場合は5ホール、4人の場合は4ホールで、自分のティショットを採用する必要があります。このノルマをクリアできない場合、1ホールにつき、2打のペナルティが発生します。